

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2004 年 3 月 11 日 (11.03.2004)

PCT

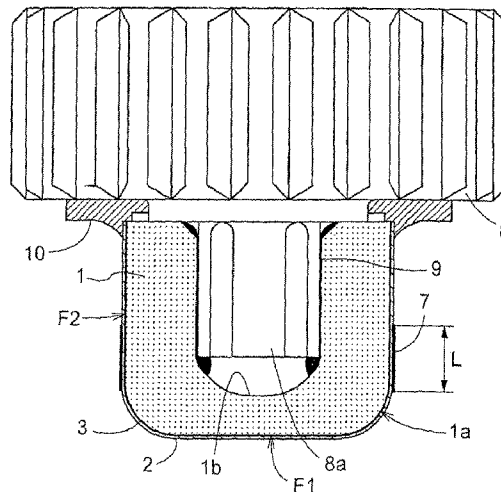
(10) 国際公開番号
WO 2004/020300 A1

- (51) 国際特許分類⁷: **B65D 39/04** 4 0 号 Osaka (JP). 内山工業株式会社 (UCHIYAMA MFG. CORP.) [JP/JP]; 〒702-8004 岡山県 岡山市 江並 3 3 8 番地 Okayama (JP).
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2003/010806
- (22) 国際出願日: 2003 年 8 月 26 日 (26.08.2003)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2002-255614 2002 年 8 月 30 日 (30.08.2002) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): サントリー株式会社 (SUNTORY LIMITED) [JP/JP]; 〒530-8203 大阪府 大阪市 北区堂島浜二丁目 1 番
- (72) 発明者; および
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 中田 滝子 (NAKADA, Takiko) [JP/JP]; 〒618-8503 大阪府 三島郡 島本町若山台一丁目 1 番 1 号 サントリー株式会社 研究センター内 Osaka (JP). 植田 俊弘 (UEDA, Toshihiro) [JP/JP]; 〒530-8204 大阪府 大阪市 北区堂島二丁目 1 番 5 番 サントリー株式会社内 Osaka (JP). 藤原 宏章 (FUJIWARA, Hirofumi) [JP/JP]; 〒702-8004 岡山県 岡山市 江並 3 3 8 番地 内山工業株式会社内 Okayama (JP). 藤本 勝也 (FUJIMOTO, Katsuya) [JP/JP]; 〒701-2221 岡山県 赤磐郡 赤坂町大苅田 1 1 0 6 - 1 1 内山工業株式会社内 Okayama (JP).

[続葉有]

(54) Title: PLUG FOR CONTAINER AND METHOD OF PRODUCING THE SAME

(54) 発明の名称: 容器用栓とその製法



(57) Abstract: A plug for a container and a method of producing the plug, where the plug is capable of reliably preventing, in addition to adverse affect from a core such as cork, entry of various odor into the container from the outside and adverse affect caused by the plug absorbing odor from a content of the container. A liquid contact face (F1) of a core (1) and an outer periphery (F2) continuing to the liquid contact face (F1) are covered with a synthetic resin membrane. The membrane is polyester resin or a synthetic resin membrane (2) having polyester resin as a main component. The membrane (2) is bonded to the liquid contact face (F1) and the outer periphery (F2) of the core (1) through a bonding layer (3). Polyester resin or a synthetic resin film having polyester resin as a main component is used as the membrane. The core (1) is pressed in the film that is drawn and heated. Then, the film, and the liquid contact face (F1) and outer periphery (F2) of the core (1) are bonded through the bonding layer (3). Thus the plug for a container is produced.

(57) 要約: コルクなどのコアからの悪影響に加えて、容器外からの各種臭いの侵入や内容物の臭いの吸着による悪影響も確実に防止し得る容器用栓とその製法である。弾性体からなるコア (1) の接液面 (F1) および接液面 (F1) に連なる外周面 (F2) が、合成樹脂製の皮膜により被覆されて形成され

[続葉有]

WO 2004/020300 A1



(74) 代理人: 北村 修一郎 (KITAMURA, Shuichiro); 〒531-0072 大阪府 大阪市 北区豊崎五丁目 8 番 1 号 Osaka (JP).

添付公開書類:
— 国際調査報告書

(81) 指定国 (国内): AU, CA, CN, JP, PH, SG, US.

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 *PCT* ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

ている容器用栓とその製法で、皮膜がポリエステル系樹脂またはポリエステル系樹脂を主成分とする合成樹脂製皮膜 (2) で、その皮膜 (2) が、接着層 (3) を介してコア (1) の接液面 (F 1) および外周面 (F 2) に接着されている容器用栓と、皮膜としてポリエステル系樹脂またはポリエステル系樹脂を主成分とする合成樹脂製フィルムを使用し、そのフィルムを延伸、かつ、加熱した状態でコア (1) を圧入して、フィルムとコア (1) の接液面 (F 1) および外周面 (F 2) とを接着層 (3) を介して接着して製造する容器用栓の製法。